

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|---|--------------|
| ○事業所名 | 中川の郷療育センター | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 1月 16日 | | 2026年 2月 13日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 1 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年 1月 13日 | | 2026年 1月 22日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 16日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 比較的長い時間(9:00~16:00)で、お子様をお預かりさせていただいています。 | 同年代のお友達や大人の利用者様と一緒にグループ活動と、お子様の成長発達に応じた個別活動を実施し、支援をしています。また、長い時間でのお預かりなので、休息の時間も取り入れ、メリハリのある環境で過ごしていただけるように工夫をしています。 | さらに保護者様が安心してお子様をお預けしていただけるように、個別への対応の充実を図り、ニーズに寄り添った支援内容の提供に努めてまいります。 |
| 2 | 登園・降園時に、保護者様と職員が直接お子様の様子をお話しさせていただくことができているため、情報の共有がスムーズに行えています。 | 看護師・保育士がそれぞれの視点で、お子様のその日の様子や成長の様子等を保護者様と直接お話しをさせていただいています。また、保護者様からも、ご家庭での様子を伺うことで、細やかな支援に繋がられるよう工夫をしています。 | 引き続き、保護者様が安心してお子様をお預けできるように、保護者様のニーズや気持ちに寄り添った支援に努めてまいります。 |
| 3 | 敷地内に医師も常駐しているため、医療的ケアが必要な重症度の高いお子様の受け入れも可能です。また、事業所内での関係機関との情報の共有や連携の体制も整っています。 | 直接支援を実施している看護師や保育士に加え、リハビリテーション課や栄養課・MSW等もチームとして、お子様の支援を行っています。また、相談事が生じた際には、連携してスムーズな対応を心掛けています。 | 引き続き、他種職との連携を大切にしながら情報の共有を行い、チームとして、お子様の支援に取り組んでまいります。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 保護者様同士の交流の機会が少ないです。 | 1回/年のペースで参観・茶話会を開催し、保護者様同士の交流の場を設けています。保護者様からは、茶話会に好意的な声があがっているため、保護者様のニーズを確認し、対応してまいります。 | 茶話会の開催方法や回数等の検討が必要だと感じています。保護者様のニーズに応じた方法を検討してまいります。 |
| 2 | 地域の他事業所との連携が弱いです。 | 他事業所等との連携や交流の支援は提供できていません。他事業所と併用して通われているお子様の保護者様から情報をいただいているのが現状です。必要時や保護者様からの依頼があった際には、検討が必要であると感じています。 | 保護者様からのニーズを確認しながら、必要とされている連携や交流の方法を検討してまいります。 |
| 3 | 送迎や入浴のサービスは行っておりません。 | 送迎や入浴のサービスを希望されている保護者様からの声はあるものの、現時点での実現は難しいと思われます。 | 送迎や入浴のサービスの提供が難しい分、個別支援への対応やニーズに寄り添った療育活動を工夫し、充実した支援に繋がられるよう努めてまいります。 |